

一般社団法人 埼玉県経営者協会会報

埼経協ニュース



2・3

'21 月号

第一回トップセミナー

「古典に学び、人生と企業経営をより豊かに」を開催

変動が大きく (Volatile)、先行きが不透明で (Uncertain)、複雑 (Complex) か曖昧 (Ambiguous) な VUCA (ヴーカ) 化が進行する現代。このコロナ禍のなかで、多くの経営者の方々がこの VUCA 化を実感なさっていることでしょう。

企業がこの苦難の時代を生き残り、ポスト・コロナの社会で市民からいっそう信頼される存在となるためには、リーダーとしての経営者には深い教養 (リベラルアーツ) に裏付けられた洞察力・価値観、ビジョン構想力、さらには豊かな人間性が求められています。

そのようなリーダーシップを養う手法として、「古典」を素材に「対話」を重ね、深い思索や内省を促進する、少人数の研修方式が注目されています。

そこで、一般社団法人日本アスペン研究所のご協力のもと、標記研修のモデレーター (対話の進行促進役) とアカデミア (研究者) の方を講師としてお招きし、十二月十四日 (月)、トップセミナー「古典に学び、人生と企業経営をより豊かに」深い教養に支えられたリーダーシップでよい会社、よい人

生、よい社会を!!」を開催しました。

当日は、大宮ソニックシティビル4階市民ホールにて実施し、十名にご参加いただきました。

はじめに、本会廣澤健一専務理事の挨拶から始まり、続いて「古典に学ぶ企業経営とリーダーシップ」と題して、元東京海上ホールディングス取締役副社長の雨宮寛氏にご講演いただきました。

次に、「古典と対話をベースにしたリーダーシップ研修」と題して一般社団法人日本アスペン研究所事務局から理念と取組についてご説明をいただいた後、本会会員の埼京運輸株式会社取締役藤田夏輝氏から「ヤング・エグゼクティブ・セミナー」に参加されたご体験について発表いただきました。

最後に、「古典は何の役に立つのか」と題し、埼玉大学名誉教授の渋谷治美氏から講演をいただきました。

◇講演概要 (雨宮氏)

- ・リーダーシップの本質は創造と変革。
- ・リーダーに必要な資質は「見えないもの」を見る力と人間力。
- ・これまでの成功体験が役に立た

なくなる時代。根本的・根源的にどういふ価値観を持つのか。「何のために」というそもそも論に立ち返ることが重要。

・会社は従業員の自己実現の場。仕事のやりがい、働きがい、誇りがあるか。情報共有を進め、会社の目的と自己の仕事の意味を従業員が理解できているか。

・フォロアーがついてくる人間力あるリーダーには、謙虚であること、多様性を認め、受容できることが重要である。

◇講演概要 (渋谷氏)

・古典は何の役に立つのか：古典に学ぶことにより、魂の変容 (予期せぬ変化) を迎えることができる。

・価値を問う
・善とは何か、悪とは何か：カリクレス主義 (強者の論理) から生物進化論まで、様々な古典の考え方・価値説を解説。

・理想・理念：実現しえないことは分かりきったうえで、それはどうするか。理想のある人生と理想のない人生、どちらを生きたいか。

・真の人情：源氏物語の日本人に特徴的な「気遣い」の細やかさ等、文化的な国粹主義を通し、異文化との連帯、文化的寛容を



講演を行う埼玉大学名誉教授 渋谷 治美 氏



事例発表を行う埼京運輸(株) 取締役 藤田 夏輝 氏



講演を行う元東京海上ホールディングス取締役副社長 雨宮 寛 氏

広げる。

・カントの応用「想像力の公的使 (世界市民の一員として)」により、感性と理性とを想像力が触れし両者を媒介することで、感性、想像 (創造) 力、理性が開花する。

・人生百年時代を古典に学びながら生きる、AI全盛時代にこそ古典を見直す。

第六回トップセミナー（オンライン開催）

「ニューノーマル時代におけるカスタマー戦略を再構築する」アフター・コロナでの消費者心理を捉え、カスタマー戦略を再構築するための4つのステップを解説」を開催

新型コロナウイルスの影響で世界が大きくぐもぐもななか、顧客の価値観、行動が大きく変わってきています。また、それに対する企業活動も大きな変革を求められています。

こうした状況を踏まえ、一二月二日(月)、第六回トップセミナー「ニューノーマル時代におけるカスタマー戦略を再構築する」と題して、KPMGコンサルティング株式会社執行役員パートナーの古谷公氏をお迎えし、ご講演をいただきました。

セミナーはオンライン配信により実施し、三二名の方にご参加いただきました。

講演では、KPMGグローバルで二〇二〇年五月から六月に実施された「Consumers and the new reality」調査から明らかになった「消費者の価値観や購買行動の変化」をご紹介いただき、続いて、消費者の変化をおさえたうえで、さらにはこれまで日本企業が抱えてきたカスタマー戦略上の課題を踏まえて、日本企業がカスタマ

ー戦略を再構築していくための四つのステップを解説いただきました。

結びの章では、ニューノーマル時代の到来は、企業変革の絶好のチャンスであるとして、下記のようなアドバイスをいただきました。

- ・激動期の戦略経営は、刻々と変わる環境に対応しながら、継続的に『競合優位性』を積み重ねていくことが大切で、瞬発力が求められる。
- ・VUCA時代（激動期）には、日本企業の従来の強み（現場主導のボトムアップ型プランニング、コンセンサス重視で最大公約数の意思決定、戦略実行は現場主体に権限移譲、能重視の長期型人材育成）は、足かせとなる。激動期には、戦略を策定する段階で戦略実行まで配慮し、戦略実行時は戦略策定に思いを巡らせる、といった計画・実行サイクルを回すアジャイル経営が有効である。

□講演概要

1. 二〇二〇年、新型コロナで景

色が一変

- ・現状の延長線上のままでは、カスタマー戦略は早晚頭打ちに
- ・ニューノーマル時代を想定して動く

2. 消費者心理の変化

- ・贅沢消費の買い控えと「Value for Money」（価格に合った価値）の強まり
- ・顧客体験が一気にデジタルに移行
- ・ブランドに求める要素で「信頼」がより重要に

3. カスタマー戦略の再構築

- ・消費者心理の変化と、これまで日本企業が克服できなかった課題も踏まえた、カスタマー戦略を再構築する四つのステップ

- ステップ① プライシング政策やマーケティング費用配分の見直し
- ステップ② カスタマージャーニーの最大限のデジタルシフト
- ステップ③ 「Value for Money（価格に合った価値）」の要素を強めたビジネスモデルへの移行
- ステップ④ 「信頼、信用、安心」を強化したブランド戦略への転換

4. 直面する難局は企業変革の絶好のチャンス

色が一変

- ・ニューノーマル時代への変曲点は、企業変革の絶好のチャンス
- ・しがらみを排除し、抜本的な企業変革を実現
- ・抜本的な企業変革を実現することで、次の時代に繋げる大きなステップに



講演を行う古谷 公氏
(KPMG コンサルティング 執行役員パートナー)



Zoom による講演

目次 頁

○ 第一回トップセミナー	一
○ 第六回トップセミナー	二
○ インターンシップ事業・大 学と企業担当者との情報交 換交流会	三
○ 第十回科学の甲子園埼玉県 大会	四
○ 第三回SDGs委員会	四
○ 衛生管理者受験対策講座	五
○ 埼玉大学研究者との出会い の広場	六
○ 「ものづくり大学」へよう こそ	七
○ 第三回特別セミナー	八
○ 第十九回渋沢栄一賞受賞者 報告会	八
○ 埼玉県キャリア教育実践ア ワード	九
○ 地域企業経営者等による講 演会	九
○ 青年経営者部会一二月例会	十
○ 緊急事態措置に関する緊急 要望	十
○ ワンポイント労働法	十
○ 埼玉県からのお知らせ	十一
○ 事業だより	十二
○ 告知版、会員の動き	十二

大学生インターンシップ事業

第二回「大学と企業担当者との情報交換交流会」を開催 ～冬期・春期インターンシップの実施に向け産学連携で～

埼玉県大学生インターンシップ事業で、第二回目となる「大学と企業担当者との情報交換交流会」を十二月九日(木)、ウエスタ川越の多目的ホールにて開催しました。

コロナ禍の中、収容人数二〇〇名以上の会場に参加定員を五〇名に制限し、コロナ対策を講じたうえで実施しました。当日は大学のキャリア、インターンシップ担当、企業の人事、採用担当など三六名の方に参加いただきました。

開会后、講演会と質疑応答などを行い、当初予定していた情報交換会(名刺交換会)は三密を避ける配慮から実施は中止しました。



講演-2
埼玉大学

基盤教育研究センター
教授 石阪 督規 氏



講演-1
株式会社マイナビ

支社業務推進担当
綿貫 哲也 氏



当日の会場の様子 ウエスタ川越・多目的ホール

講演会では、まず株式会社マイナビ支社業務推進担当で前埼玉支店長の綿貫哲也氏が「with/afterコロナで企業の採用募集活動はどう変わるか?」2021年卒の振り返りと2022年卒の見通し」と題し、新卒採用市場について今年度の振り返りと来年度の展望などをマイナビの調査データなどに基づいて解説しました。

【講演の概要】

CHAPTER 1

2021年卒の採用市場はどう進化したか??

○企業のインターンシップ実施率

は上昇。実施した!全国…

56.9%、埼玉・55.1% (埼玉の実施率は大幅増)

○学生のエントリー(プレエントリー含む) 開始時期は年々早まっている

○四月の緊急事態宣言で対面型の活動が鈍化。迅速にWEB化に切り替えた企業とそれ以外の企業の差が顕著に。

○インターンシップの参加が選考参加へ直結しやすい市場へ。プレ期間に実施した施策の成否が採用活動全体の成否に影響する。

CHAPTER 2

2022年卒の見通しと成功のポイントとは??

○エントリー学生の母集団形成はプレ期間で大勢が決まる。インターンシップを主体としたプレ期間の施策が重要。

○志望に結び付くインターンシッププログラムの構築。「個別のフィードバック」「多様な社員との交流」「座学以上の工夫」「企業の特徴を活かしたプログラム設計」など。

○WEB会社説明会、WEB面接の有効活用でスピード感と効率性の高い選考フロー構築。

○対面とWEBでは得られる情報の種類が異なることを理解する。それぞれの特性を理解し、たうで複合的に施策を実施す

ることが肝要。

引き続き、講演の二本目は、国立大学法人埼玉大学基盤教育研究センター教授の石阪督規氏が「冬期/春期のインターンシップ実施に向けて」というテーマで、有効求人倍率の推移や大学と企業のオンライン化の実態、有効なインターンシップカリキュラムなどについて、様々なデータに独自の分析を交えて解りやすく説明しました。

【講演の概要】

○最新版全国の有効求人倍率リーマンショックから有効求人倍率回復までは六年かかった。コロナショック後の回復はいつ頃か。

○新卒採用プロセスのオンライン化の状況(対埼玉大学生)

○オンライン化を図る採用プロセスの内訳(オンラインインターンシップが大幅増)

○一般的な企業の採用スケジュール

○埼玉大学生に対するインターンシップ開催時期

実施例

○オンライン型とオフライン型インターンシップの特徴と課題

○最後に、「コロナ世代」の若者たちが就職に向けた第一歩をふみだすために…とまとめました。

「コロナ世代」の若者たちは、これまで当たり前とされていた対面での講義や学生生活に大きな制限がかかり、就職活動をとりまく状況が比較的好調だった「ゆとり世代」と比べると不遇な境遇にある世代といえます。対面での人的交流が減り、ネットやSNSの情報に過度に依存する傾向もみられることから、自己肯定感が低く、自分にも自信がないと感じてしまう者も多いと考えられます。

早期離職やミスマッチを防ぐという意味でも、まずは、自身の「長所」を見つけ、それらを仕事選びや社会生活に活かす方法を考えてみてください。

講演会終了後には質疑応答を行い、参加者アンケートの提出協力をお願いし、閉会しました。

【参加者アンケートの結果】

回答数…三三名

Q 今年度の冬・春インターンシップの実施の可能性について

■ 出来ない・難しい…27.5%

■ 実施したい・実施する…72.4%

Q 実施する場合の可能時期は

■ 冬休み(12~1月)…11.5%

■春休み(2~3月)・・・30.8%

■時期は問わず・・・57.7%

■実施する場合の方法は

■参加型のみ・・・44.0%

■オンライン型のみ・・・0%

■両方の併用・・・32.0%

■まだわからない・・・24.0%

■今後のマッチング会開催への参加希望について

■参加しない・難しい・・・24.0%

■参加する・したい・・・76.0%

■マッチング会開催の実施希望は

■参加型・・・22.7%

■オンライン型のみ・・・4.5%

■両方の併用・・・18.2%

■型は問わない・・・54.5%

「アンケート結果から」

冬期・春期インターネットシッパ実施にも、学生とのマッチング会参加にも前向きな回答が多かった。

インターネットシッパ、マッチング会の実施に関しては、オンラインのみの環境はまだ難しく、リアル参加型や両方の併用を希望する声が多い。

なお、第二回インターネットシッパマッチング会は、一月二十日(水)に予定しておりましたが、緊急事態宣言の発出により、二月十日(水)に延期し、さらに緊急事態宣言の延長に伴い、リアルでの開催は中止とさせていただきます。

第十回科学の甲子園埼玉県大会 ―大会規模を縮小して開催―

令和二年十一月二日(土)に、埼玉県総合教育センターにて、第十回科学の甲子園埼玉県大会が開催されました。

大規模イベントが自粛される中、今年度は、会場での実施方法等を工夫し密を避けながら、筆記競技のみの開催となりました。昨年度に引き続き、県立浦和高校が優勝し、三月に茨城県つくば市で開催予定の全国大会に、埼玉県代表として出場することが決まりました。今年度は協働パートナーの募集はありませんでしたが、会員企業

「埼玉県大会結果」

優勝 浦和高校(全国大会出場)
準優勝 栄東高校
第三位 越谷北高校
第四位 開智高校
第五位 所沢北高校
第六位 川越高校
第七位 熊谷高校
第八位 松山高校
第九位 川口市立高校
第十位 不動岡高校 (以下省略)

令和二年度第三回SDGs委員会

「埼玉県障害者雇用促進セミナー」をオンラインで開催

平成二十八年四月一日から、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)及び、障害者の要望に過度な負担にならない範囲で応じる「合理的配慮」を義務付けた改正障害者雇用促進法が施行されました。

講演では、法政大学現代福祉学部教授 眞保智子氏を講師としてお招きし、「多様な働き方のパイオニア」障害者雇用を今一度考えよう」と題してご講演いただきました。

また、改正障害者雇用促進法により、平成三十年度から五年間に限り、精神障害者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置が講じられました。障害者雇用促進法に規定されている障害者雇用率制度においては、令和三年三月から、民間企業の法定雇用率が現行の2.2%から2.3%へ引き上げられるほか、対象となる企業も従業員45人以上から43人以上以上へ拡大され、企業が障害者雇用を進める環境が大きく変化しつつあります。

講演では、法政大学現代福祉学部教授 眞保智子氏を講師としてお招きし、「多様な働き方のパイオニア」障害者雇用を今一度考えよう」と題してご講演いただきました。

こうした状況を踏まえ、働き方改革の推進や人材の多様化が求められる中で障害者雇用に不安を抱える県内企業に対し、障害者雇用の一層の促進を図っていただくことを目的として、一月二十二日(金)に埼玉県障害者雇用促進セミナーを埼玉県、埼玉労働局、本会の共催にてオンライン開催しました。当初、大宮ソニックスティ市民ホ

ールにて対面形式での開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、急遽オンライン開催に切り替えて実施し、八〇名の方にご視聴いただきました。



NTTファイナンス株式会社ビジネス事業本部北関東・信越総合料金センター事務サード担当課長 紺野 一男 氏



有限会社ノア 専務取締役 谷田 正樹 氏



埼玉県障害者雇用総合サポートセンター企業支援業務部門 部門長 岡濱 君枝 氏



法政大学 現代福祉学部教授 眞保 智子 氏

まず、有限会社ノア 専務取締役 谷田正樹氏から、「超短時間勤務制度を活用した業務運営〜一日かかる仕事ではないけれども必要不可欠な仕事〜」についてご説明いただきました。週20時間未満



講師：(株)ウェルネット
専任講師 柴田 珠美 氏

衛生管理者は、法で定められた国家資格です。常時50人以上の労働者を使用する事業場では、衛生管理者免許を有する者のうちから労働者数に応じ、一定数以上の衛生管理者を選任し、安全衛生業務のうち、衛生に係わる技術的な事項を管理させることが義務付けられています。

また、近年では、有資格者が異動等で転出しても問題とならないように、衛生管理者資格の保有者を増やす傾向の企業も多く見受けられます。

そこで本会では、合格率89.3%を誇る(株)ウェルネットと共催し、第一種・第二種衛生管理者受験対策講座を、二月十六日(火)、十七日(水)の二日連続講座として、ソニックシティビル四階市民ホールにおいて開催いたしました。

講師には、社会保険労務士、第一種衛生管理者の資格をもち、分かりやすい講義に定評のある、(株)ウェルネット専任講師の柴田珠美氏をお迎えし、三十名の方に参加いただきました。

本講座は、昨年の埼玉出張試験に合わせて、九月に開催予定でした。

第一種・第二種 衛生管理者受験対策講座を開催

の超短時間勤務制度は、長時間勤務が困難な障害者が企業の必要不可欠な仕事にスポットで就業できるため、中小企業との親和性があるとの提言をいただきました。

次に、NTTファイナンス株式会社 ビリング事業本部 北関東・信越総合料金センター事務サービス部 担当課長 紺野一男氏から、「SPIIS導入により更なる従業員のモチベーション向上を目指して『夢のツールを使いこなせ』」についてご説明いただきました。

SPIISに障害者自身が体調面、精神面の状態を日々入力して見える化し、安定して仕事を続けることを目的に利用しています。障害者への理解を深めることが有効であるなど、雇用を検討する企業向けにアドバイスをいただきました。

SPIIS (Supporting People to Improve Stability) は、精神障害者などでメンタルケアが必要な方向けの就労定着支援システムで、個人の特性に合わせて評価項目を設定できる日報システムです。

たが、出張試験の中止に伴い、延期開催となった講座です。

新型コロナウイルス感染症の影響も様々ありますが、衛生管理者のニーズも高いことから、参加者の皆様には感染防止対策へのご協力をいただき、ソーシャルディスタンスを確保しての開催となりました。

なお、関東圏での衛生管理者試験会場は、「関東安全衛生技術センター」となります。試験会場では入場定員を減らし、開催日程を増やすことで対応していますが、すぐに満席となりますので、同センターホームページにてご確認をお願いいたします。

HPアドレス
<https://kantoexam.or.jp>



講座風景

資格の概要

衛生管理者の主な職務は、労働者の健康障害を防止するための作業環境管理、作業管理及び健康管理、労働衛生教育の実施、健康の保持増進措置など。

《第一種免許》

すべての業種の事業場において衛生管理者となることができます。

- 《第二種免許》
- 有害業務と関連の少ない情報通信業、金融・保険業、卸売・小売業など、一定の業種の事業場においてのみ、衛生管理者となることができます。
- ◇講座の概要
- 《一日目》
 - ・ 出題傾向分析と合格学習法
 - ・ 関係法令1 (労働安全衛生法)
 - ・ 関係法令2 (労働基準法)
 - 《二日目》
 - ・ 労働衛生1
 - ・ 労働衛生2
 - ・ 労働生理
 - ・ 有害業務(関係法令)※
 - ・ 有害業務(労働衛生)※
- ※印は第一種受講者のみ

武蔵野銀行アプリ

リニューアルしてさらに便利になりました！

ダウンロードはこちら

グルメ・レジャー等
お得なクーポン
配信中！

Download on the App Store | ANDROID APP ON Google play

武蔵野銀行

『人生100年時代』の資産形成と 埼玉県の医療体制を応援します。

お客さまの資産形成をサポート

「人生100年時代」のため、ESG投資と国際分散投資により中長期の資産形成をサポートします。

埼玉県の医療体制を応援

資産運用を通じて地域・社会へ貢献するとともに、対象投資信託を通じた寄附により埼玉県の医療体制を応援します。

詳しくは
埼玉りそな銀行の
特設サイトへ！

埼玉大学研究者との出会いの広場

シリーズ
第123回

今回の内容について、ご関心・興味をお持ちの方は、下記にご連絡下さい。
埼玉県経営者協会 専務理事 廣澤 健一 ☎048-647-4100
FAX 048-641-0924

研究の内容 産業への展開



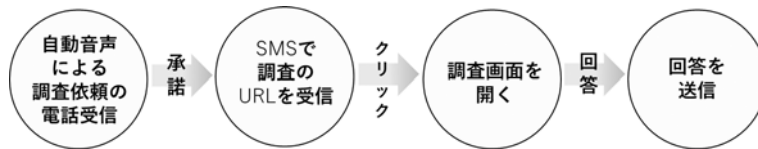
「ノン・スポークン (Non-spoken) 調査」の実装

社会調査研究センター長 松本 正生 教授

社会調査や世論調査を典型とする各種のサーベイ・リサーチは、現在、実装環境の悪化にともない、調査結果の精度の低下に直面しています。その一方で、社会のあらゆる局面において、客観性の高いエビデンス・データへの要請が高まっています。わけても、プロバビリティ・サンプル（確率標本）を前提とする代表性を担保した調査データの確保が不可欠です。

加えて、人々のコミュニケーション・スタイルも急激に変化しています。スマートフォンの保有率は8割を超え、若年層はもちろん、中高年層でも標準装備となりました。友人との会話のみならず、仕事関係の情報交換や会話のあり方も、voice to voice（通話）から type to type（メッセージ）へと変容しつつあります。サーベイ・リサーチの命運は、スマートフォンにどれだけリーチできるかという点に掛かっており、調査方法はパラダイムの転換を余儀なくされています。

（株）社会調査研究センタ



ー (<https://ssrc.jp>) では、新方式の調査法を開発し、2020年4月から実装しています。スマートフォンを対象とするショートメール (Automated Text Message) 調査をメインにした、新しいタイプのミックス・モード手法=「ノン・スポークン (Non-spoken) 調査」にほかなりません。従来型電話調査は、調査員 (オペレーター) の human interviews により意見の聴取を行っています。われわれの「ノン・スポークン調査」は、自動音声 (オートコール) と SMS (ショート・メッセージ) とを組み合わせた text & voice interviews を採用しています。調査の手順は〔下図〕の通りです。ショートメールを経由した Web 調査ですので、単語や文章を入力してもらって記述式設問も可能です。スマホを対象とした自記式調査と定義することができるでしょう。

「ノン・スポークン調査」は、すでに報道機関の世論調査方法に採用され、毎月の内閣支持率などを検出しています。母集団 (日本の有権者) に関するカバレッジの高さと、人々のライフスタイルに適合した方法として、そのパフォーマンスに注目が集まっています。

学歴・略歴

松本 正生 (まつもと まさお)
1990年法政大学大学院博士課程修了 (政治学博士)、埼玉大学経済学部助教授、同教授などを経て、2013年より埼玉大学社会調査研究センター長。専門分野は、政治意識論、選挙研究、調査の科学。主な著書は、『世論調査と政党支持』、『政治意識図説』、『世論調査のゆくえ』など。2020年4月に大学発のベンチャー企業として、(株)社会調査研究センターを設立し、代表取締役社長に就任。現在、総務省主権者教育アドバイザー、(公財) 日本世論調査協会評議員、(公財) 明るい選挙推進協会理事などを兼務、専門社会調査士。



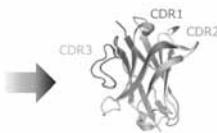
高速進化技術で「抗体」デザイン…医薬品・診断薬への実用化へ

大学院理工学研究科 物質科学部門 物質機能領域 根本 直人 教授

私の研究室では試験管の中で「抗体」を作る研究をしています。通常、抗体を作る際は動物 (ウサギやマウス) に抗原という人間が結合して欲しいと思う物質 (ウイルスや細菌など) を免疫して (具体的には注射して) 免疫反応を起こさせます。そして数か月たったところで免疫した動物の血液から抗原に結合する抗体を見つけます。しかし、私はそもそも生命の起源に興味をもって研究の世界に入ったものから、生物が存在しない試験管の中で生体高分子 (核酸やタンパク質など) をどのように進化させることができるかに興味をもって研究していました。このような研究をしている中で、核酸やタンパク質が標的分子に自由に結合できるように進化させることができることがわかりました (結合する分子は「アダプター」と呼ばれ、方法は試験管内淘汰とか進化分子工学と呼ばれています)。一方、数10年前から抗体を医薬に応用する (抗体医薬) 際にいくつかの問題があることがわかりました。例えば動物を殺してしまう毒のような物質は免疫すると動物が死んでしまうため、抗体が作れません。また、ウサギやマウスの抗体はヒトの免疫抗原になってしまうアレ



アルパカ (ラクダ科動物)



VHH抗体 (約14 kDa)

VHH抗体の特徴

- ・抗体に比べ分子量が10分1
- ・高い熱安定性
- ・大腸菌発現が可能
- ・低分子化合物の認識が可能
- ・タンパク質工学が容易

ルギー反応などが起こって場合によってはショック死します。そのため、動物を使わずに試験管内で抗体を作る方法であるファージディスプレイ法は2018年度ノーベル化学賞の対象となりました。この技術によって抗体医薬ができるようになりました。私たちはこの技術の1万倍程度の効率をもつ「cDNA ディスプレイ法」を開発し、最近では次世代抗体といわれるラクダ科動物の抗体 (VHH抗体とも呼びます) に応用する研究をしてきました。最近、VHH抗体は医薬品として大きな注目を浴びつつあり、これを用いた埼玉大学発ベンチャー Epsilon Molecular Engineering 社が今までない新しい薬効のある次世代抗体医薬の開発をしています。昨年の5月には北里大学、花王と共にいち早くコロナウイルスに対する VHH 抗体の取得にも成功しました。当初は夢にも思わなかった社会貢献がこのような形で実現できてきたことは関係する皆様のお陰と感謝しております。

医薬品・診断薬への VHH 抗体、ペプチドアダプターへの応用
人工酵素の開発

学歴・略歴

根本 直人 (ねもと なおと)
1996年 埼玉大学大学院理工学研究科 博士課程修了、博士 (学術)
三菱化学生命科学研究所特別研究員後、複数のベンチャー企業および (独) 産業技術総合研究所の研究員を経て2008年、埼玉大学大学院理工学研究科准教授、2015年より現職。2016年 (株) Epsilon Molecular Engineering (EME) 社創業、2017年代表取締役 (兼任)。

「ものづくり大学」へようこそ

連載
第104回

今回の内容について、ご関心・興味をお持ちの方は、下記にご連絡下さい。
埼玉県経営者協会 専務理事 廣澤 健一 ☎048-647-4100
FAX 048-641-0924



ものづくりは人づくりを実践する

ものづくり研究情報センター長 総合機械学科 小塚 高史 教授

自動車会社で30年、主に機械加工・組付けの生産部門で働いてきたのち、ご縁がありものづくり大学で教鞭をとることになり7年目となります。トヨタ生産方式、生産管理を教えています。研究室では学生たちと実際の生産現場での課題発見と改善活動を通して研究、教育を実践しています。自動車のものづくりは裾野が広く、多くの関連工場と連携しながら、システムティックに生産が進められていきます。トヨタ生産方式は其中で改善を回していくには都合が良いのですが、現在協力を頂いている中小の企業では、多少勝手が違ってきます。問題を見つけ改善を回しながら人を育てるという面で本質は変わりませんが、その現場・現場で有効な進め方を求め学生たちと一緒に考え、生産のしくみや、実際に使う改善の道具を提案したりしています。

ものづくりを楽しみ、貢献できる人材を育てるべく現場を中心に取り組んでいます。今後はさらに今職場で活躍されているリーダーの皆さんと、現場改善・人材育成に取り組んでいきたいと考えています。具体的には現在就労されている人を対象に、「現

場改善人材育成プログラム」の開講を計画中です。コロナ禍の折ですから、まずはリモート授業で第1弾（初級編）を5月から開講する予定で、準備しています（図1）。ものづくりの基本的なことの学びからスタートし、後半は実践的なことも踏まえ6回ほどの講座にする予定です。キーポイントは課題をいかに把握し、見えるようにし、働く仲間が共有できるようにするかです。さらに改善のアイデアをどう考えていくかです。まもなく案内をリリースしますので、構えることなく気軽に参加いただけると幸いです。

ものづくり大学 社会人教育		現場改善人材養成プログラム(初級)	
生産現場のリーダーや管理者、改善推進者を対象に、生産現場の強化、改善を進めるリーダーの育成の第1歩として、管理・改善の基本を学ぶ。			
第1回 オンライン	全体ガイダンス ものづくり経営概論	第2回 オンライン	トヨタ生産方式(1) 7つのムダ、自動化、JIT
第3回 オンライン	トヨタ生産方式(2) 改善ニーズ、課題の見える化	第4回 オンライン	ものづくり現場改善の対象 (もの、人、設備)
第5回 オンライン	IE手法、QC(品質管理)手 法の基本と応用	第6回 オンライン	改善事例、効果の把握指標 受講者の職場課題解決法検討

小塚 高史(こづか たかし)ものづくり研究情報センター長、総合機械学科教授

北見工業大学機械工学科卒、トヨタ自動車株式会社生産技術部門、明知工場製造部長を経て2015年より現職。トヨタ生産方式、生産管理が専門。(連絡先: 048-564-3841/kozuka@iot.ac.jp)



新材料による構造物の補修・補強

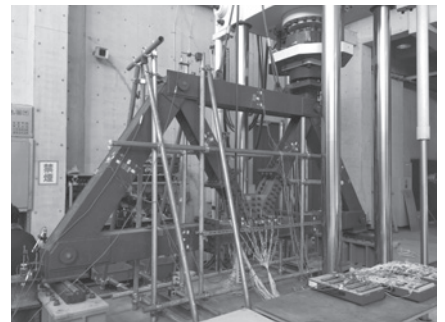
建設学科 大垣 賀津雄 教授

私がものづくり大学建設学科の教員になって、驚いたことが3つあります。それは、①すばらしい実験室があること。②ものづくりが好きな学生がいること。③ものづくりを指導できる非常勤講師の先生方が協力的なことです。これらの環境のお陰で、(株)高速道路総合技術研究所、東日本高速道路(株)、(株)日鉄ケミカル&マテリアル、太平洋マテリアル(株)他多くの企業様と、実験中心の共同研究を行っています。

近年は新材料による補修・補強など、構造物のリニューアル関係の開発業務に携わることができています。学生も敏感で、今後のインフラ整備において重要な分野であることを感じ取っています。実験する際に必要な鋼製の試験体や治具の製作は協力企業にお願いしていますが、型枠や鉄筋の組立て、足場や支保工の設置、コンクリートやモルタルの施工、簡単な溶接作業、およびFRPの貼付け作業等は、研究室の学生が行っています。学生も自分で作ったものを実験して性能確認できることで、興味を持って破壊状況を観察しています。

今年開学20周年を迎え、インフラメンテナンス研修センターを設立予定です。県内の自治体の道路管理者、コンサルタントの若手技術者を対象と考えています。

現在、①CFRPによる鋼構造物の補修・補強、②高強度緻密モルタルによるRC床版上面の補修・補強、③FRP構造物の各種研究等を行っており、これらの成果をわかりやすく説明できるように考えています。新たな未来に向けて、このような研修や研究開発を皆様と一緒にできればよいと考えています。



大垣 賀津雄(おおがき かづお)教授 博士(工学)、学長補佐(広報)、図書情報センター長、地域連携推進室長、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、土木鋼構造診断士、WES1級、コンクリート主任技士、川崎重工業株式会社に30年間勤務。2015年4月より現職。土木学会複合構造委員会委員他(連絡先: 048-564-3907/ohgaki@iot.ac.jp)

第三回特別セミナー（オンライン開催）

「経営戦略」としてのDX推進セミナー「どうすれば成功できるのか、何から取り組むべきか」を開催

ニューノーマル時代になり、デジタルトランスフォーメーション（DX）への注目が一気に高まり、DXをいかに推進していくかは喫緊の経営課題となっています。

こうした状況を踏まえ、二月三日（水）、第三回特別セミナー「経営戦略」としてのDX推進セミナー」と題して、日経BP総合研究所イノベーションICTラボ所長 戸川尚樹氏をお迎えし、ご講演をいただきました。セミナーはオンライン配信により実施し、二九名の方にご参加いただきました。

□講演概要

1. DXの実態と課題
 - ・ 成果を上げるために、DXの実態と課題を正しく理解する
2. 経営戦略としてのDXとは
 - ・ デジタル化で解決すべき、重要な経営課題テーマを考える
3. DX推進企業に学ぶ、DX戦略の施策内容と推進体制
 - ・ DXで成果を上げるための具体策を知る

講演では、DX推進に関して、企業が抱える課題や実態を多面的に調査・分析し、DXで成果を上げるために必要な情報を徹底網羅した「DXサーベイ2 ウイズコロナ時代の実態と課題分析」に基づいて、「DXの実態と課題」「経営戦略としてのDXとは」「DX先進企業に学ぶ、DX戦略の施策内容と推進体制」等、DXの推進を経営戦略と捉えて成果を上げるためのポイントについて解説いただきました。戸川氏からは、冒頭、DX推進に向け「どうすれば成功できるのか、



戸川尚樹氏（日経BP総合研究所イノベーションICTラボ 所長）講演を行う様子

何から取り組むべきか」を理解するためのツールとして「DX4象限」をご紹介します。

- 「競争力強化（対消費者・顧客企業・製品・サービスのためのDX）」
- ① 新製品・サービスの創出
 - ② 既存製品・サービスの強化
- 「事業基盤強化（対従業員・オフィス・環境のためのDX）」
- ③ 業務プロセスの標準化、業務の「超自動化」
 - ④ テレワークの推進、バーチャル・ハンコレス化

自社のDX推進状況を4つの象限と照合すると、自社の現在地が確認できると同時に、どの象限に取組むべきかが分かり、経営戦略の立案やリスクヘッジに役立つとのことでした。

また、結びの章では、DXで成果を上げるためのチェック項目として、「経営トップの本気度」「変革リーダーの権限」「データ活用力」「全社員の当事者意識」「DX推進組織体制」「パートナー目利き力」を挙げられ、「今、DX推進に関しては追い風が吹いていて、取組みやすくなっている。危機感を持つて本気で挑戦することがリーダーには求められている」とまとめられました。

第十九回 洪沢栄一賞、オンライン受賞者報告会開催。辻信太郎氏、鳥羽博道氏、三林憲忠氏が洪沢栄一賞を受賞。

二月九日（火）、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、表彰式に代えて行われたオンライン受賞者報告会において、埼玉県出身の実業家、洪沢栄一への精神を受け継ぐ全国の企業経営者に「第十九回洪沢栄一賞」が贈られた。受賞者は、株式会社サンリオ（東京都品川区）代表取締役会長 辻信太郎氏、株式会社ドトールコーヒー（東京都渋谷区）名誉会長 鳥羽博道氏、ヤマモリ株式会社（三重県桑名市）代表取締役社長執行役員 三林憲忠氏の三名であり。受賞理由は次のとおり。

- 辻信太郎氏（株式会社サンリオ 代表取締役会長）
- ◇ 会社概要
 - ・ ソーシャル・コミュニケーション・ギフト&カード事業、一九六〇年創業、従業員数六七二人。
 - ◇ 優れた経営
 - ・ 「みんな仲良く」の理念で創業しハローキティなど多くのキャラクターを生み出す、東京と大分にテーマパークを展開、一九八四年東証第一部上場。
 - ・ 「キタキツネ物語」等の映画・著書多数、一九七七年「愛のファミリー」で米国アカデミー賞「最優秀長編ドキュメンタリー賞」受賞、一九七五年創刊『いちご新聞』で友情や平和へ心温まるメッセージを送り続けていく。
 - ◇ 社会への貢献
 - ・ 一九九〇年（公財）辻アジア国際奨学財団（現・辻国際奨学財団）設立、友情重視の理念に基づいて運営し三〇年間に七八七名へ総額

- 鳥羽博道氏（株式会社ドトールコーヒー 名誉会長）
- ◇ 会社概要
 - ・ コーヒーの焙煎加工・卸売販売等一九六二年創業、従業員数八八三人。
 - ◇ 優れた経営
 - ・ 創業者として、国内グループ総店舗数一三〇一店を展開する企業に成長。
 - ◇ 社会への貢献
 - ・ 二〇〇〇年に東証第一部に上場。
 - ・ 国民の食生活・食文化の向上に対する功績などにより、旭日小綬章を受章。

- 三林憲忠氏（ヤマモリ株式会社 代表取締役社長執行役員）
- ◇ 会社概要
 - ・ 食品製造業、一八八九年創業、従業員数七七四人。
 - ◇ 優れた経営
 - ・ 社長就任時から売上高を二・五倍に成長させ、多分野における食品製造・販売の拡大。
 - ◇ 社会への貢献
 - ・ タイと日本の相互の食文化交流に二〇年以上注力。
 - ・ 障害者の雇用に社を挙げて取り組み、二〇一七年度には（独法）高齢・障害・求職者雇用支援機構の理事長努力賞を受賞。
 - ・ 桑名市公共施設「ヤマモリ体育館」のネーミングライツ・パートナーシップ制度に登録。

- 鳥羽博道氏（株式会社ドトールコーヒー 名誉会長）
- ◇ 会社概要
 - ・ 「ドトール」がとう募金」により二三校の小学校をカンボジアに寄贈、東日本大震災などの各種災害に対する募金活動を実施、総額約二億四四七〇万円を寄附。
 - ・ 二〇一六年障害者雇用野菜農園「DIFARM」を開設し、障害者が高齢者の就労機会を創出。
 - ・ 郷土深谷へ多額の私財を投じ、五度にわたり紺綬褒章を受章。
 - ・ 洪沢栄一アンドロイドの製作を発案し、深谷市に一億円を寄附。
 - ◇ 社会への貢献
 - ・ 食品製造業、一八八九年創業、従業員数七七四人。
 - ・ 社長就任時から売上高を二・五倍に成長させ、多分野における食品製造・販売の拡大。
 - ・ 一九八八年タイへ進出、日本同様



オンラインによる洪沢栄一賞受賞者報告会。大野元裕埼玉県知事と受賞の皆様

の事業体制を確立し、海外醤油工場として初のJAS認定工場に。独自の醤油醸造技術により「ギャバ」を生成、醤油では日本初の機能性表示食品に認定。

◇ 社会への貢献

- ・ タイと日本の相互の食文化交流に二〇年以上注力。
- ・ 障害者の雇用に社を挙げて取り組み、二〇一七年度には（独法）高齢・障害・求職者雇用支援機構の理事長努力賞を受賞。
- ・ 桑名市公共施設「ヤマモリ体育館」のネーミングライツ・パートナーシップ制度に登録。

埼玉県キャリア教育実践アワード2021受賞報告

埼玉県教育委員会と本会の共催による埼玉県キャリア教育実践アワード2021表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりました。

本事業は、各校と企業・団体が連携したキャリア教育を目的とする取り組みの中から、特に優れた実践に対して、支援する企業あるいは団体と学校双方を表彰することで、本県キャリア教育を推進しようとするもので、今回で八回目となりました。

今年度は、十一校十二の取り組みの応募があり、厳正なる審査の結果、特に優れた実践を行った九つの取り組みが受賞されましたので報告いたします。

各賞は以下の通りです。

最優秀賞(三組)

- 最先端技術で太古と現代を結ぶ
- ・大宮工業高等学校
- ・川越工業高等学校
- ・公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

※内容：県内の遺跡から出土した文化財をモデルに、最先端加工機を駆使して、縄文時代の文化や生活を身近に感じさせ、太古の埼玉県に誘う教具づくり等に挑戦するとともに、その取り組みを広く県民



最優秀賞を受賞した川越工業の生徒たち

にPRする。(活動の概要抜粋)

株式会社小鹿野高校(三年次総合的な学習の時間)

- ・小鹿野高等学校
- ・小鹿野町

※内容：生徒たちが通う小鹿野町を題材に探究活動等を行いP.D.C.Aサイクルを経て、プレゼンテーションスキルの向上や、人前で発表する表現力の向上、学年の生徒や地域の方々との関わり方などを身に付けていく学習活動。(活動の概要抜粋)

NSUD(New Standard Shoes Project)

企業と連携した「福祉」教育の実践

- ・伊奈学園中学校
- ・株式会社LUYL

※内容：県内企業と連携し、福祉について考え、理解を深め、下肢障害を有する人々の日常生活を豊かにする靴を考案する。(活動の概要抜粋)

優秀賞(三組)

- モルタル造形彫刻技術と細やかな演出が光る庭づくり
- ・児玉白楊高等学校
- ・HUSUP株式会社

※内容：モルタル造形を取り入れた外構施工と造園業を組み合わせた庭園づくりを通して、働くことの意義や職業観を学び、将来の進路選択の一助とする。(活動の概要抜粋)

在宅就労(テレワーク)について、企業と連携した進路指導の取り組み

- ・蓮田特別支援学校
 - ・株式会社NTTデータいち
- ※内容：就労支援アドバイザーとし

て、職場体験実習、企業向け学校公開、進路学習会、教職員研修会と様々な進路指導に関わる連携を行った。(活動の概要抜粋)

狭紅茶プロジェクト

摘んで、揉みこんで、発酵させた！第一産業を六次産業へ、世界に羽ばたく和紅茶作り！

- ・狭山工業高等学校
- ・有限会社東早 横田園
- ・デージーカフェ

※内容：第一次産業(農業)に工業高校の生徒が携わることにより、付加価値を付けて六次産業にすることで、茶業を活性化させる取り組み。(活動の概要抜粋)

狭山茶の魅力発信

企業とコラボしたスイーツ開発

- ・久喜市立太東中学校
- ・学校運営協議会

キャリア教育推進事業「地域企業経営者等による講演会」

県立岩槻商業高等学校の教室にLIVE配信

埼玉県教育委員会との連携事業の一つで、キャリア教育推進事業として、男女共同参画への理解や働くことについての意識付け、働き続ける意欲を育成することを目的に、地域の経済団体や企業経営者等を講師に迎え講演会を実施しています。

今年度は、令和三年二月四日(木)に、県立岩槻商業高等学校第二学年一六八名に対して、本会専務理事 廣澤健一



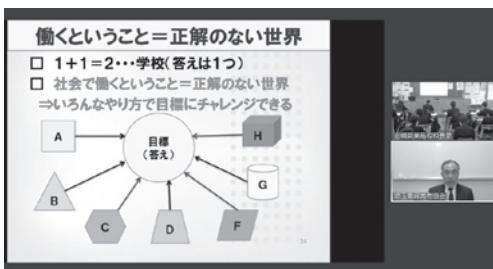
開会挨拶 須藤崇夫校長



経協会議室より講演する 本会専務理事 廣澤健一



教室LIVE配信の様子



講演会の様子

よりキャリア教育にかかわる講演会を実施しました。Zoomウェビナーを利用し、各教室に経営者協会会議室からLIVE配信を行い、さらに教室の様子も経営者協会会議室にLIVE配信を行う双方向での開催となりました。

講演の内容は、「チャレンジすることの大切さ、そして働くことの素晴らしさ」と題して、チャレンジすることの本質や、人として働くこととどう対峙するかなどを踏まえた、広い視野でのキャリア教育についての講義でした。途中、実際のエピソードを踏まえた動画を流した際、多くの生徒が食い入るような様子で聴講していました。最後に、代表生徒から専務理事に対して質問があり、丁寧にわかりやすく回答する場面が見られ、リアルな会場で行われているような距離を感じさせない双方向での講演会を開催することができました。

今後の生徒たちのキャリアに対する意識の向上の一助となることを期待します。

青年経営者部会一二月講演例会

特別講演会「幸福経営学入門～従業員と社会を幸せにする経営とは～」慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、慶應義塾大学ウエルビーイングリサーチセンター長 前野隆司氏講演、情報交換会を開催

二月一六日(水)、青年経営者部会一二月例会として「特別講演会・情報交換会」をパレスホテル大宮で開催し、二〇名にご参加いただきました。

第一部の特別講演会では、国内における「幸福学」の第一人者であられる慶應義塾大学大学院教授の前野隆司氏をお迎えし、「幸福経営学入門～従業員と社会を幸せにする経営とは～」と題してご講演をいただきました。

- 子(やってみよう因子)
- 第二因子 つながりと感謝の因子(ありがとう因子)
- 第三因子 前向きと楽観の因子(なんとかなる因子)
- 第四因子 独立と自分らしさの因子(ありのままに因子)
- 働く人の幸せの七因子

埼玉県における緊急事態措置に関する緊急要望書を提出

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、関東五都県で緊急事態宣言が再発令され、県内事業者の不安解消と感染拡大防止のため、本会を含む県内の経済団体が二月一日(月)、大野元裕埼玉県知事に対し、緊急要望書を手渡した。

- 一、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、関東五都県で緊急事態宣言が再発令され、県内事業者の不安解消と感染拡大防止のため、本会を含む県内の経済団体が二月一日(月)、大野元裕埼玉県知事に対し、緊急要望書を手渡した。
- 二、緊急事態措置の影響を受ける事



講演をする慶應義塾大学大学院教授 前野隆司氏

講演概要
・幸せの四つの因子
第一因子 自己実現と成長の因

要望したのは、県商工会議所連合会、県中小企業業団体中央会、本会、埼玉経済同友会、埼玉中小企業家同友会の六団体。要望書では以下の五項目を求め、影響の長期化が予想される中、コロナ後の厳しい経済情勢に備えた経済政策の展開も求めた。



大野元裕埼玉県知事に要望書を手渡す池田一義県商工会議所連合会会長と三村善宏県商工会連合会会長

無断兼業の発覚と懲戒処分の問題

弁護士 安西 愈

適正な兼業には両会社の承諾が必要
副業・兼業において問題となるのは、労働時間の通算である。労基法三十八条一項は「労働時間は、事業場を異にする場合においても、労働時間を異にする規定の適用については通算する」と定め、副業・兼業の場合には無関係な事業者間であっても労働時間に関しては通算され、労働基準法上の規制を受ける。

この場合の通算方法について、厚労省のガイドライン(二〇二〇年九月改訂版)では、「所定労働時間の場合には本務事業場A社の所定労働時間と兼業事業場B社の所定労働時間を通算して、A社の労働時間制における法定労働時間を超える部分がある場合は、時間的に後から労働契約を締結した使用者における当該超える部分が時間外労働となり、当該使用者の三六協定で定めるところによる」とされている。

インボイス労働法

次に、兼業の開始後の通算については、「当該所定外労働が行われる順に通算して、A社の労働時間制における法定労働時間を超える部分がA社側である場合は、A社の時間外労働となる。これは、労働問題の通算は時の流れによるからである。このような通算関係を適正に行うには、A・B両社の承諾による相互通報がなされる兼業でない事実上無理である。

一般には無断兼業となる可能性
副業・兼業は、従業員が収入増の目的による生活維持のためが多いと予想される。この場合、A社で一週四〇時間

間の所定労働を行い、B社で土・日曜日にアルバイト的に兼業したり、A社の終業後毎日三時間程度B社で配達業務に従事する兼業などのような場合には、A社で法定時間の労働をしているのでB社での就労は最初から時間外労働となり、B社は割増賃金を所定労働時間内でありながら支払う義務が生ずるなど、就業の制限が生ずる。そこで、従業員としてはA社・B社ともに兼業の事実を黙って、それぞれに会社毎に適法な労働となるように無断で兼業することも考えられる。実際、最近そのような例も発生している。

無断兼業が発覚したとき
まず、兼業先のB社では、無断兼業の事実が分かれば、通算により、予想外の割増賃金や限度オーバーの就労禁止時間が発生するので、雇用目的に反することになる。そこで、本人が退職しなければ、普通解雇事由となり、場合によれば経歴詐称として懲戒解雇もあり得る。

本業のA社でも、兼業の事実を知った場合には労働時間の通算により時間外労働が制約され(雇用契約が先なので法定内の所定労働時間が時間外労働にはならない)、三六協定の範囲内でも残業が制限される。

従前の兼業禁止時代なら無断兼業は場合によれば懲戒解雇事由であった。しかし、政府の指導で届出制とするようモデル就業規則の改正がなされている現在では、懲戒解雇まで許されるかは、業務上の著しい支障等の場合を除き、重い処分は無理であろう。



コバトン

埼玉県からのお知らせ

社員のスキルアップ講習に県が講師を派遣します

県では、中小企業等を対象に、講師派遣による在職者向けスキルアップ講習を実施しています。いつもの作業環境や使い慣れた機械で実践的な技術指導が受けられます。

新入社員のフォロワーアップ教育、各種検定受検対策などに是非とも御活用ください。

○講習分野 機械操作、溶接、CAD、ITスキル、介護スキルなど様々な分野の講習が可能です。

○定員 3人以上(最大人数は講習によって異なります。)

○講習時間等 1講習当たり12〜30時間(御要望に応じて実施日や時間を設定可能です。)

○受講料 1人当たり2,000円(材料費・テキスト代等は、企業で御負担いただきます。)

○問い合わせ先

県産業人材育成課

(048-830-4598)

令和3年度前期技能検定試験実施のお知らせ

技能検定は様々な職種で働く人の技能を評価する国家検定制度で、企業や学校で長年にわたり技能の向上に活用されています。

埼玉県では、建築大工や機械検査など約40職種の検定を実施しますので、是非とも御活用ください。

受検するためには、等級ごとに定められた受検資格が必要です。受検申請に関する詳細は、県内各所で配布する受検案内を御確認ください。

○試験日程 令和3年6月7日(月)〜令和3年9月12日(日)の期間内県職業能力開発協会が指定する日

○受検案内・受検申請書配布場所 県職業能力開発協会(さいたま市浦和区北浦和5-6-5埼玉県浦和合同庁舎5階)他

○受検申請方法 4月5日(月)〜16日(金)に受検申請書を同協会へ提出(原則郵送)

○受検手数料(各等級・職種共通) 学科試験のみ受検… 3,100円 実技試験のみ受検… 18,200円

実技と学科の両方… 21,300円

※令和3年4月1日現在35歳未満の2級又は3級実技試験受検者は、受検手数料を9,000円減額します。

お問い合わせ先

○受検申請・実施職種について 県職業能力開発協会 (048-829-2802) <http://www.saitama-yada.or.jp/>

○技能検定制度全般について 県産業人材育成課 (048-830-4602) <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0811/kentei/index.html>

彩の国卓越技能アドバイザー制度を御活用ください

県では次代の担い手となる若年技能者の育成支援のため、現代の名工(厚生労働大臣表彰)受賞者や事業所などに派遣する事業を行っています。

・一つの道を極めた方の体験談を聞きたい

・ものづくりのコツなどの話を聞きたい

・技能競技大会出場に向けてアドバイスがほしい

・ものづくり体験教室に教えに来てほしい など

実施内容は講話が基本となりますが、技術指導等も相談に応じます。

派遣費用は無料です。材料を必要とする指導等を御希望の際は、材料費等を御負担いただく場合があります。

まずは御相談ください。

○問い合わせ先 県産業人材育成課 (048-830-4602)

県内中小企業新入社員合同研修会を開催します

県では、県内中小企業の若手社員の職場定着を支援するため、新入社員を対象とした合同研修会を開催します。

新入社員の教育・研修をお考えの方は是非、御活用ください。

①日時・会場

○さいたま会場 5月19日(水)ソニックシティ906会議室

○熊谷会場 5月21日(金)熊谷文化創造館さくらめいと会議室1

○川口会場 5月25日(火)川口総合文化センターリア大・中会議室

○川越会場 5月31日(月)ウェスタ川越市民活動・生涯学習施設活動室1・2

※時間はいずれも9時30分から16時30分まで

②内容 ビジネスマナーの基本など(予定)

③参加費 無料

※本事業は新年度予算の成立を前提としたもので、状況により変更となる場合があります。詳細については県ホームページを御覧ください。

○問い合わせ先 県雇用労働課 (048-830-4518)



子育て・介護・病氣治療と仕事の両立支援アドバイザーを派遣します

県では、専門の相談員が子育て・介護・病氣治療と仕事の両立に悩む従業員を抱える事業者からの相談に応じるとともに、企業に出向き、職場環境を整備する上でのアドバイザーや社員向けのセミナーを行っています。

また、「仕事と生活の両立支援相談窓口」を設置し、電話やホームページから相談を受け付け、法上の支援制度や具体的なサービス提供窓口などを御紹介しています。是非、御利用ください。

【両立支援アドバイザー派遣】
○対象 子育て、介護、病氣治療と仕事の両立を目指す埼玉県内企業及びその社員

○費用 無料
○派遣日時 毎週火曜日 10:00〜16:00 (※曜日・時間は相談)

【仕事と生活の両立支援相談窓口】
○専用ダイヤル 048-830-4515

○受付日時 毎週月・水・金曜日 9:00〜16:30
※ホームページでは24時間、相談を受け付けています。

○問い合わせ先 県雇用労働課 (048-830-4518)



事業だより

一月二日～三月二日

◆一・二日 障害者雇用促進セミナー(オンライン開催)

◆二・三 第三回特別セミナー(オンライン開催)

◆二・六～一七 第一種・第二種衛生管理者受験対策講座(ソニックシティ)

◆三・四 第四回働き方改革・働きがい向上委員会(オンライン開催)

◆三・二一 第三回女性チャレンジフォーラム(オンライン開催)

告知版

★新入社員研修(来場型研修)

日時 四月二日(金)九時三〇分～一六時四五分

会場 ソニックシティ四〇二・四〇三・四〇四

内容 速やかに職場に適応し、一日も早く職場の活力となるために

講師 りそな総合研究所株式会社 パートナー講師 古澤美奈子氏

★新入社員研修(オンライン研修)

日時 四月七日(水)九時三〇分～一七時

会場 オンライン開催

内容・講師 同右

★理事会・幹事会(ハイブリッド開催)

日時 四月一二日(月)一四時二〇分～一六時五〇分

会場 パレスホテル大宮

配信 Zoomによるオンライン内容 議案・講演会

★安全管理者選任時研修

日時 四月一二日(月)、四月二七日(火)・五月一二日(水)

会場 JA共済埼玉ビル

内容 安全管理者を選任しなければならぬ事業所のご担当者様へ絶対の機会として、(株)ウエルネットとの共同開催

講師 株式会社ウエルネット専任講師 中村文彦氏・平山教生氏・北村みはる氏

★第一種・第二種衛生管理者受験のための対策講座

日時 四月二二日(水)・二三日(木)、五月一〇日(月)・一一日(火)、六月一〇日(木)・一一日(金)

会場 JA共済埼玉ビル

内容 合格率八九・三%を誇り試験・合格請負人として有名な(株)ウエルネットとの共同開催

講師 株式会社ウエルネット専任講師 宮下育之氏・北村みはる氏・松本陽子氏

★第一回働き方改革・働きがい向上委員会

日時 五月一八日(火)(DAY1)・六月一七日(木)(DAY2)・七月五日(日)(DAY3) 一三時三〇分～一六時三〇分

会場 ソニックシティ四〇三・四〇四(DAY1・DAY2)・四〇一・四〇二(DAY3)

内容 1on1ミーティング3 DAYSセミナー「圧倒的組織力向上がみられる企業が導入しているのは、1on1ミーティングです!」基礎行動「実践行動」応用行動を、たっぷり時間をかけて体得しましょう! ビジネスコーチ株式会社パートナーエグゼクティブ

講師 コーチ 加地照子氏

会員の動き

〈新入会のご案内〉

(株)中島製作所

代表取締役 河野 英一
東松山市大字石橋三七五一
電話〇四九三二二一〇七〇九
(資)一千万円
(従)七四名

製造業 金属加工部品

湯本内装(株)

代表取締役 湯本 茂作
行田市大字埼玉三三三三番地
電話〇四八一五五九一四六一一
(資)二千万円
(従)三三名

内装工事

〈代表者変更〉

フォルシアクラリオン・エレクトロニクス(株)
代表取締役社長 田中 秀次(旧 村上 洋)

吉見商事(株)

代表取締役社長 大久保 直政
(旧 大久保 和政)

〈社名変更〉

(株)共和エレクトロニクス(株)
(旧 (有)共和エレクトロニクス)

発行所 望月印刷株式会社

さいたま市中央区阿弥五・八三三六

電話〇四八・六七・四〇〇

編集人 宮田信久

発行人 廣澤健一

発行所 法務法人埼玉県経営者協会

ソニックシティビル九階

さいたま市大宮区桜木町一七五八七

全国ネットの人材情報で、出向・移籍等の支援!

お気軽にご相談ください

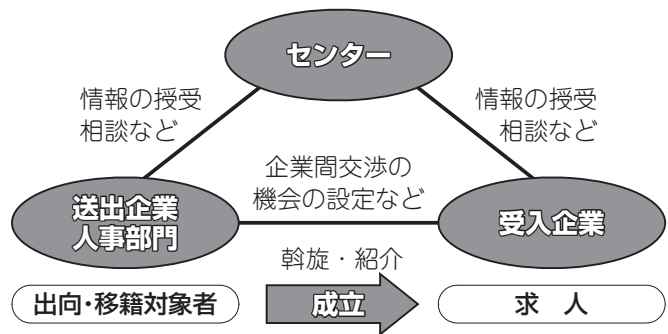
企業間の人材マッチングをサポートしています。

信頼と安心

経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です。

無料

情報の提供、相談、あっせん費用はかかりません。



●お問い合わせ

埼玉 事務所 電話 048-642-1121 (土・日・祝日休) <http://www.sangyokoyo.or.jp/>

出向・移籍の 専門機関



公益財団法人 産業雇用安定センター

埼玉県経営者協会のホームページアドレス (URL) <https://www.saitamakeikyo.or.jp/>